

男女共同参画講演会

研 座 演 シ 資 映 他 体 ワ

鶴岡市教育委員会
山形県鶴岡市教育委員会社会教育課
TEL 0235-57-4866

実施年月日 実績等	実施年月日:平成17年1月29日(土) 参加人数:105人
主催(共催)	主催:鶴岡市教育委員会
開催場所	出羽庄内国際村ホール
対 象	市民全般
人権課題	女性・その他(性的役割分担意識)

事業の目的

男女共同参画社会の実現のために、法律の整備やポジティブアクションの推進などの社会的な取り組みがなされているものの、未だに多くの課題が残されているのが現状である。その背景には根強い固定的な性別役割意識による子育てや家事に対する女性依存意識が強いことが挙げられる。

男女共同参画社会の推進には、こうした個々人の意識改革が必要であると考え、毎年、幅広い年齢層が参加できる男女共同参画講演会を開催している。今回はテーマを「あなたらしい子育てしてますか?—男の家庭参画と女の社会参画を考える—」として、家庭と社会における性的役割分担意識を改め、男女共同参画社会の形成に向けた正しい理解と意識の啓発を目指した。

なお、鶴岡市ではかねてから「鶴岡の女性が自ら学び、自ら高めて視野を広げて行動できるように」と社会教育課が中心となって女性支援の事業を積極的に進めている。

事業概要

講師に恵泉学園大学人文学部教授・同大学院教授で、発達心理学を専門分野とする大日向雅美さんを招き、約2時間にわたる講演会を開催した。

企画段階で、慣習やメディアからの刷り込みによって作られた、偏った性的役割分業意識を改めるためのメディア・リテラシー向上を講演会の大きな目的に定めた。そこで、講師を選定するにあたり、男女共同参画社会の推進に向けた意識を育む必要性をメディア・リテラシーの向上の視点を交えて論じていただける人材を探した。大日向さんは親子関係や家庭問題に関する専門家であると同時に、港区子育てひろば「あい・ぼーと」を運営するなど、子育てに関しても精通しており、総合的な視点から今回の問題を語っていただけると考えて講演をお願いした。さらには、各種メディアにおいても発言をされるなど認知度も高いため、男性や子育てを終えた方なども参加してくれるだろうとも考えた。

講演のレジュメは以下の通り。

- 1.子どもがいる生活の喜び・楽しさ
子育てはラグビー(楽苦美)です
- 2.でも、子育てはなぜこんなにつらいの?
こんなはずではなかったという母親たちのつぶやき
- 3.子育てのつらさは社会の歪みを訴えるSOS
専業主婦のつらさ
働く母の悩み
夫にも父にもなれない男性の問題

子ども時代を持てずに育った世代の思い

4.社会も変わる・変えていこう

子育て支援を切り口に老若男女共同参画社会を
子育て支援は女性の社会参画支援、男性の家庭参画支援
子育て支援から社会の構造改革へ
そして、男女のパートナーシップの確立、新たな地域の
絆へ

5.諸外国に見る事例

6.子育て支援の輪は広がっています

母親ひとりの「孤育て」から、地域の皆で支える「子育て」
へ
子育ては支え・支えられて

連携状況

県内の関係自治担当課と社会教育施設にチラシを配って講演会を周知した。また、地元コミュニティ誌での事業広報も行った。

特色・工夫した点

- 女性のみならず男性の参加も促すため、子育てをテーマに入れて家族で男女共同参画社会を考える機会とした。
- チラシでの広報に力を入れ、市内の小中学校、女性団体、子育てサークル、社会教育施設をはじめ、広く県内全域へ広報を試みた。
- 講演後、参加者が講師へ直接質問が出来るよう時間を設けた。
- 講演後参加者へのアンケートの実施。
- 託児の実施。事前申し込み制で対応し、4人の利用があった。
- 子育て中の親が参加しやすい時間帯(土曜日の14時~16時)に講演会を開いた。

実施結果

参加者の反応・事業の反響等

- 全体的に講演内容・講師の選定に関しては好評であった。
- 子育てサークル、保育関係者の参加が多く見られ、保護者の気持ちに気付いたり、支援のあり方について改めて考えたいと、建設的な意見が多く寄せられた。参加者からは「子育ての現状について認識を新たに、母親、祖母それぞれの立場

で子育てに携わる際の意識を確認できた」「子育てに関して世の中の流れを知ることの必要性を感じた」との感想が寄せられた。

- 子育て最中の若い世代の女性からは、「家事と仕事を両立させたい」「励まされた」「気持ち became 楽になった」と言う声が多かった。
- 女性受講者割合が多かったため、男性の参加を望む声が多く聞かれた。
- 男女共同参画社会実現のための実践的で具体的な話が聞きたかったなど、もっと身近で具体的な話を求める声があった。

反省点・今後の課題

- 男性の参加を期待したが、少数にとどまった。男性特に中年層の参加に期待する。
- 夫や子育てに悩む方に、今後開催する講演会への参加を呼びかけてもらうといった簡単なことでもいいので、受講後、参加者が自ら行動を取れるような促しができればよかった。
- 平成17年度は庄内地域男女共同参画講座を開催した。

※鶴岡市は平成17年10月に周辺町村と合併したが、平成16年度の講演会は合併前の旧鶴岡市が主催した。



講演会のようす